
平成29年度予算第一特別委員会質問要旨

○ 局別審査

平成29年3月7日

質問者（質問順）

- 1 河 治 民 夫 委 員 (共産党)
- 2 酒 井 誠 委 員 (自民党)
- 3 遊 佐 大 輔 委 員 (自民党)
- 4 伊 藤 純 一 委 員 (民進党)
- 5 斉 藤 伸 一 委 員 (公明党)
- 6 井 上 さくら 委 員 (無・ネ)
- 7 小 幡 正 雄 委 員 (維ヨコ)
- 8 横 山 勇太郎 委 員 (無保会)

教育委員会事務局

局 別 審 査

1 河 治 民 夫 委 員 (共 産 党)

1 子どもと向き合う時間の確保について

(1) 教育の基本姿勢について

ア 指定都市市長会の要請について、副市長に所見を伺いたい。

イ 指定都市教育委員・教育長協議会の要請について教育長の所見を伺いたい。

ウ 市費移管を契機に本市独自に取り組むべき内容と考えるが、教育長の所見を伺いたい。

(2) 暴力行為・いじめ・長期欠席の状況調査結果について

ア 問題行動調査の内容と調査結果について伺いたい。

イ 2015年度、小学生の暴力が増加し、特定児童生徒の繰り返し行為が増えているが現場の実態をつかんでいるのか伺いたい。

ウ 児童支援専任の配置による効果について伺いたい。

エ 児童生徒専任は、学級担当との兼務をしないことについて伺いたい。

オ 児童生徒専任と担当との兼務はやめるべきと考えるが、教育長の見解を伺いたい。

(3) 教職員多忙化の対応について

ア 25年度調査の休憩時間、夏季休暇の取得状況の評価・分析について伺いたい。

イ 勤務の実態はひどいものであり、市として働くルールの確立が不可欠と思うが、教育長の見解を伺いたい。

ウ 業務改善検討の機会がないとのアンケート結果を受けて、教育委員会は組織として業務改善される体制となっていないと思うが、どう分析しているか伺いたい。

エ 調査・報告業務が負担であることの評価・分析及び調査・報告業務を有効に活用状況について伺いたい。

オ 調査、報告は最小限にすべきと思うが、再度、教育長の見解を伺いたい。

カ 学校経営推進会議において教職員の負担軽減について意見交換したことによる改善について伺いたい。

キ これまで取り組んできた施策の効果に対する学校現場の評価について伺いたい。

ク 文科省の学校における業務の適正化に向けての通知を受けて、具体化について伺いたい。

ケ 厚労省が出したガイドラインに沿った具体化について伺いたい。

(4) 少人数学級について

ア 小学三年生を35人学級とした場合に、追加で必要となる人件費の追加額について伺いたい。

イ 子どもに向き合う環境をつくるためにも、35人学級を進めるべきと考えるが、教育長の見解を伺いたい。

2 就学援助について

(1) 横浜市の就学援助はどのような考え方で進めているのか。他都市のように生活保護基準を1.2倍以上とすべきと考えるが、教育長の見解を伺いたい。

(2) 入学準備費支給を他都市のように前倒しして支給すべきと考えるが、教育長の見解を伺いたい。

(3) 就学援助制度について、保護者にはどのように周知しているのか伺いたい。

(4) 教育委員会や区役所でも申請できるようにすべきと考えるが、教育長の見解を伺いたい。

(5) 教職員を対象とした就学援助制度の研修などに取組むべきと考えるが、教育長の見解を伺いたい。

1 県費負担教職員の本市移管について

- (1) 配置を拡充することで、教職員の負担軽減の効果も期待したいと考えるが、教育長の見解を伺いたい。
- (2) 教職員が安心して働けるための取組について伺いたい。
- (3) 教職員のメンタルヘルス対策の取組について伺いたい。

2 学校施設の建替えについて

- (1) 基本方針策定にあたり留意した点について伺いたい。
- (2) 他都市と比較した横浜市の小・中学校のグラウンド面積の状況について伺いたい。
- (3) 学校施設の高層化の現状と今後の目安について伺いたい。
- (4) 学校施設建替えに向けた木材利用の考え方について伺いたい。
- (5) 29年度の取組内容について伺いたい。

3 学校を新設する時の通学区域の考え方について

- (1) 市内の児童生徒数が急増している地域について伺いたい。
- (2) 最近の小中学校の新設状況について伺いたい。
- (3) 新設校の通学区域の設定の考え方について伺いたい。

3 遊 佐 大 輔 委員(自民党)

1 外国籍の児童生徒への対応について

- (1) 外国籍等の児童生徒が非常に多い学校での日本人保護者が感じる不安に対しての認識について伺いたい。
- (2) 保護者、子どもの不安に対する学校や教育委員会としての対応について伺いたい。
- (3) 学校における様々な取組の保護者や地域への周知について伺いたい。
- (4) 区役所や市長部局が行う事業に対しての学校や教育委員会の関わりについて伺いたい。

2 学校統合について

- (1) 学校統合を検討する基準について伺いたい。
- (2) 学校統合により地域に摩擦が生じることについての認識について伺いたい。
- (3) 学校統合の必要性の認識について伺いたい。
- (4) 学校統合の基準を見直すべきと考えるが、教育長の見解を伺いたい。

3 いじめ問題について

- (1) 福島から自主避難してきた児童のいじめ問題について、最初に報道された時を思い返して見解を伺いたい。
- (2) 本事案の経過について伺いたい。
- (3) 最初に調査報告書が出た時に、議会は閉会中だったが、議員への説明が遅過ぎたのではないかと、教育長の見解を伺いたい。
- (4) 調査報告書の開示に関する議会に対しての取扱いについて教育委員会でどのような議論がされていたのか伺いたい。
- (5) 支払った金額が多いか少ないかは司法で判断されるべきと思うが、教育長の見解を伺いたい。
- (6) 大津市の生徒がいじめを苦にして自殺した事件により、大きく認識が変わった点は「いじめに対しての認識が曖昧だったこと」「教育委員会制度が民意に

基づいて開かれた組織になっていないこと」、「個人情報保護法の壁」という3点だと思うが、教育長の見解を伺いたい。

- (7) 教育委員会制度が変わったことで、教育行政のマネジメントに市長部局も参画できるようになったという解釈で間違いはないか。
- (8) いじめ防止対策推進法ができて、いじめをより明確化して理解を深めていくべきだったのではないかと思うが、教育長の見解を伺いたい。
- (9) 市長が答申の結果について再調査を求めた時は議会に報告が必要であるがそれまでは報告は必要がないということによいか。
- (10) いじめ防止対策推進法第23条にある「地方公共団体の職員」には行政職も含まれるのか。教育次長と教育長に伺いたい。
- (11) いじめ防止対策推進法は、横浜市の職員全体に対して、いじめを見逃したら違反という位置づけの法律ということによいか。
- (12) 「保護者との間で争いが起きることのないよう」とあるが、保護者の範囲について伺いたい。
- (13) 「関係児童の保護者」というのは、いじめが起きた時に関係してきた子どもたちの保護者ということか伺いたい。
- (14) 学校設置者や学校はアンケートなどを使って、いじめ重大事態に係る事実関係を明確にするということによいか。
- (15) 学校設置者は教育委員会という認識によいか。
- (16) 教育委員会事務局が実質的な権限を握っていて、合議体としての教育委員会が機能しなかったことについて伺いたい。
- (17) 教育委員会会議は原則公開にすべきだと思うが、教育長の見解を伺いたい。
- (18) いじめの部分については教育委員会会議でも非公開なのか。黒塗りの資料であっても議論が成り立つのではないか。
- (19) 資料が全部オープンになっている連絡会である程度話し合い、教育委員会会議では黒塗りの資料を使えばいいと思うが、教育長の見解を伺いたい。
- (20) 教育委員の活動について何もやっていないのではないかという批判に対し、教育委員の見解を伺いたい。
- (21) 今回の問題を受けて再発防止策の策定が進んでいることについて教育委員の

受け止めを伺いたい。

- (22) 市長は教育行政との距離感をどのように考えているのか伺いたい。
- (23) 2月24日の本会議で市長が横浜市いじめ防止基本方針を見直すと発言したが、どういったものになるのか伺いたい。
- (24) 今回の問題が外に出てから1か月間も議会に説明しなかったのはなぜか伺いたい。
- (25) 神奈川県下33市町村の教育長が集まった教育長会議に教育長が出席しなかったのはなぜか伺いたい。
- (26) 市会対応をして、県の教育長会議を欠席をしたということについて伺いたい。
- (27) 再発防止策の子どもの社会的スキル横浜プログラムの概要について伺いたい。
- (28) 再発防止策の児童生徒がSOSを発信しやすい取組のアンケートの内容について伺いたい。
- (29) アンケートを実施する方向であるのか伺いたい。
- (30) 教職員や学校の責任について、再発防止策の中で触れていないのはなぜか。
- (31) 再発防止策について、文部科学省には報告して連携して進めているのか伺いたい。
- (32) 再発防止策の中で放射線に対する正しい理解とあるが、教員の裁量となってしまうリスクについて伺いたい。
- (33) 転入生、転校生をどう受け入れるのか、情報共有と引継ぎの徹底について、どうやっていくのか具体的に伺いたい。
- (34) 学校外の相談窓口の効果的活用について具体的に伺いたい。
- (35) 答申では、「チームアプローチが出来なければ、専門家を入れても機能しない」と指摘されているが、検証の結果、再発防止策では、どのようなことを考えているのか伺いたい。
- (36) 2月15日の常任委員会で、スクールソーシャルワーカーが機能しなかったことについての検証を考えていきたいとの答弁があったが、検証の結果を伺いたい。
- (37) 保護者の方が子どもを会わせないという面会拒否があったが、スクールソーシャルワーカーを使うべき事案だったのではないかと考えるが、教育長の見解

を伺いたい。

(38) スクールソーシャルワーカーを活用できなかったことの検証をしっかりとしなければ、増やしても意味がないと考えるが、教育長の見解を伺いたい。

(39) 再発防止策のいじめ事案の継続的な状況確認はどうやっていくのかを伺いたい。

(40) 再発防止策の組織的判断の確実な実施の記載に、以前の案では、「横浜市の虐待等の仕組みなども参考に」というこども青少年局事業の文言が入っていたが、削除されたのはなぜか伺いたい。

(41) 「調査結果の公表のあり方」について、第三者委員会での公表もあるのか伺いたい。

(42) いじめ申し立て窓口の周知について伺いたい。

(43) いじめ申し立て窓口について、ホームページ等ではなく学校等に丁寧に説明するべきだと思うが、教育次長に伺いたい。

(44) 全体を通して、教育長と教育委員にメッセージを伺いたい。

(45) 飯館村の取組について伺いたい。

4 伊藤純一委員（民進党）

1 魅力ある高校教育の推進について

- (1) 横浜商業高校の姉妹校における活動について伺いたい。
- (2) 横浜商業高校スポーツマネジメント科の海外研修の目的とその活動内容について伺いたい。
- (3) 今後の姉妹校交流と市立高校が進めるグローバル人材の育成についてどう考えているか。

2 日本語指導が必要な児童生徒への支援について

- (1) 日本語指導が必要な児童生徒の増加の状況について伺いたい。
- (2) 日本語指導が必要な児童生徒に対する学校での課題について伺いたい。
- (3) 新たに設置を予定している日本語支援拠点施設に期待する効果について伺いたい。
- (4) 日本語指導が必要な児童生徒を支援する様々な団体との連携について伺いたい。

3 特別支援教育支援員事業について

- (1) 本事業の経緯について伺いたい。
- (2) 本事業の現状及び課題について伺いたい。
- (3) 本事業の実施における今後の考え方について伺いたい。

4 県費負担教職員の本市移管について

- (1) 本市移管の実現までに整理すべき課題について伺いたい。
- (2) 移管後の勤務条件制度及び移管前後における教職員の給与について伺いたい。
- (3) 本市移管後の出張旅費予算確保の考え方について伺いたい。
- (4) 本市移管のタイミングで、現場の教職員の負担軽減等に効果が期待できる取組について伺いたい。

5 子どもと向き合う時間の確保について

- (1) 職員室業務アシスタントの具体的な業務内容について伺いたい。
- (2) 職員室業務アシスタントの配置による効果について伺いたい。
- (3) 平成29年度の理科支援員の配置予定について伺いたい。
- (4) 今後の理科支援員配置の考え方について伺いたい。
- (5) 専門スタッフの配置の充実を急ぐべきと考えるが、教育長の見解を伺いたい。

6 教職員のメンタルヘルスについて

- (1) 教員の健康管理の取組について伺いたい。
- (2) 教員のメンタルでの不調者の状況について伺いたい。
- (3) 教員が職場復帰する際の支援の取組について伺いたい。
- (4) ストレスチェックの結果状況について伺いたい。

7 横浜サポーターズ寄附金について

- (1) 新たに創設する学校への寄附メニューの特徴について伺いたい。
- (2) 寄附を拡充するための広報について伺いたい。

5 齊藤伸一委員（公明党）

1 県費負担教職員の本市移管について

- (1) 移管後の臨時的任用職員や非常勤講師の勤務条件の考え方について伺いたい。
- (2) 庶務事務システムや庶務事務センター導入で期待できる効果について伺いたい。

2 いじめ関連について

- (1) チーフスクールソーシャルワーカーの役割について伺いたい。
- (2) チーム学校の一員としてのスクールソーシャルワーカーをどのように活用していくのかについて伺いたい。

3 学校業務改善支援事業について

- (1) 学校が行っている業務改善の具体的な効果について伺いたい。
- (2) 優れた業務改善の取組について、より一層周知を図るべきと考えるが、教育長の見解を伺いたい。

4 ハマ弁について

- (1) ハマ弁の喫食率について伺いたい。
- (2) 喫食率向上に向けた具体的な取組について伺いたい。
- (3) 新入生保護者説明会での取組状況について伺いたい。
- (4) よりおいしく楽しく食べられるハマ弁を目指すための取組について伺いたい。
- (5) ハマ弁を浸透させるための学校との連携について伺いたい。
- (6) 食物アレルギーの対応について伺いたい。
- (7) 学級閉鎖や風水害など、注文者の責によらない場合のキャンセル対応について伺いたい。
- (8) 小学校の給食室改修工事期間中のハマ弁の提供について伺いたい。

5 児童生徒のための学校防災について

- (1) 学校における防災ヘルメットの次年度の変更点について伺いたい。
- (2) 防災ヘルメットの保管方法について伺いたい。
- (3) 防災備蓄品であるクラッカーの原材料について伺いたい。
- (4) アレルギー児童にも対応した防災備蓄品の配備を検討すべきと考えるが、教育長の見解を伺いたい。

6 学校特別営繕費について

- (1) 29年度のトイレ整備の内容について伺いたい。
- (2) 今後のトイレ整備の考え方について伺いたい。

7 高校入試選抜の追検査の実施について

- (1) 横浜市立高校の入学者選抜制度について伺いたい。
- (2) 本年2月の市立高校入学者選抜におけるインフルエンザ罹患者に対する対応について伺いたい。
- (3) 今後の市立高校入学者選抜におけるインフルエンザ罹患者に対する対応について伺いたい。

8 放課後学び場事業について

- (1) 放課後学び場事業の28年度の実績と効果について伺いたい。
- (2) 放課後学び場事業の課題について伺いたい。
- (3) 地域と連携した学習支援の取組の方向性について伺いたい。

1 「新たな学びの拠点整備」と教育文化センター跡地活用について

- (1) 新たな学びの拠点とは何かについて伺いたい。
- (2) 他都市での教育センターの整備状況について伺いたい。
- (3) 横浜市が政令市で教育センターを持っていないことについて伺いたい。
- (4) 教育委員会としてどのようなものが必要と考えているかについて伺いたい。
- (5) 整備に向けた検討状況について伺いたい。
- (6) 教育文化センター跡地についての考え方について伺いたい。
- (7) 今後の検討方針について伺いたい。

2 いじめ重大事態について

- (1) 被害児童への謝罪と面会の現状について伺いたい。
- (2) 再発防止検討委員会の報告書素案は被害児童側に示されているのか、意見を聞く考えがあるのか伺いたい。
- (3) 2月に書かれた当該児童の疑問一つ一つに対する教育長、教育委員の答えを伺いたい。
- (4) なぜ、放置し続けたのか、金品の授受についてなぜ黒塗りにしたのか伺いたい。
- (5) お金出せと言われたところがなぜプライバシーにかかわるのか伺いたい。
- (6) 子どもがSOSを出していたのに、学校の担任・副校長・校長・教育委員会方面別事務所がなぜ無視したのか伺いたい。
- (7) 具体的に検証されていると思えないことについて伺いたい。
- (8) 児童間で起こる様々な問題行動に気づくことができなかったのはなぜか。
- (9) 方面別学校事務所はなぜ、この問題を自分のところの問題と捉えられなかったのか伺いたい。
- (10) 教育委員会事務局の人権教育・児童生徒課が方面別学校事務所の問題として返しているのはなぜか。
- (11) 金銭授受も含めていじめと認識したことを報告書に明記すべきと思うが、教

育長と教育委員の見解を伺いたい。

(12) 現段階の報告書の素案を、今後改正するということか。

(13) 3月3日の教育委員会会議の中で教育委員の一人がいじめ防止対策推進法のいじめの定義とその定義で対応することに疑問を呈したととれる発言をしたのは問題ではないか。教育長と教育委員の見解を伺いたい。

(14) 教育委員はいじめの定義について永遠の課題、難易度の高い挑戦とも言っているが、教育長と教育委員の見解を伺いたい。

(15) SOSを捉えられなかったのが問題であるのに、たくましい子を育てるといふのは筋が違ふと考えるが、教育長の見解を伺いたい。

(16) 今田教育委員の教育委員会会議での凡人である先生が凡人である子どもたちを教えていく。凡人である先生に課題なことを求めすぎてもとの発言の趣旨を伺いたい。

1 子どもと向き合う時間の確保について

- (1) 教員の負担軽減に対する取組の効果や課題について伺いたい。
- (2) 29年度における教員の負担軽減の取組と期待する効果について伺いたい。
- (3) 任命権者と給与負担者が異なるねじれは本当に解消したのか伺いたい。
- (4) 指定都市教育委員・教育長協議会による国への要望の概要について伺いたい。
- (5) 教員の負担を軽減して、更なる教育の質向上を進めるための国への働きかけについて伺いたい。

2 中学校副読本の記述について

- (1) 中学校副読本に関する経緯と新たに発行する目的について伺いたい。
- (2) 全世界から支援が行われたことを扱うことで、世界に貢献することを学ぶべきと考えるが、教育長の見解を伺いたい。
- (3) 関東大震災に関する記述の判断、認識及び中学生への指導内容について伺いたい。
- (4) 関東大震災に関する記述を改めるべきと考えるが、教育委員の見解を伺いたい。
- (5) 副読本活用にあたってのICTの導入・活用状況について伺いたい。

3 学習指導要領の改訂について

- (1) 次期学習指導要領の主な特徴とその実現のための支援について伺いたい。
- (2) 教育委員会として聖徳太子の扱いなどについて国に意見を伝えるべきと考えるが、教育長の見解を伺いたい。

4 世界遺産登録準備事業について

- (1) 29年度 of 取組と課題について伺いたい。
- (2) 日本遺産登録における本市の取組について伺いたい。

8 横山 勇太郎 委員 (無保会)

1 二宮金次郎像について

- (1) 28年度の寄附受納の件数と内容について伺いたい。
- (2) 新たに寄附を受けた二宮金次郎像の状況について伺いたい。

2 朝鮮学校への支出について

- (1) 朝鮮学校への補助金の予算計上状況について伺いたい。
- (2) 朝鮮学校への補助金を凍結すべきと考えるが、副市長の考えについて伺いたい。